

年中長児

*星の観察をしていて

子「ほしみえたよ きて」

母「おみそしる作ったら行くね」

子「わかった。じゃあ、どこかにいかないように みはってるね。だから、ゆっくりでだいじょうぶだよ。」

*洗ったくつしたを干しながら

母「くつした片方なくなっちゃった！！」

子「ママ、なかなくてよいよ。またかえばよいじゃん」

*夜、ベッドの中

子「なんか、こわいきもちがする。」

母「だいじょうぶだよ。ママがいるから。」

子「ママ、わるものとたたかえる？」

母「たたかえるよ！！」

子「こしいたいけど？」

母「…だいじょうぶ。」

子「Cちゃんがこわいゆめをみたらすぐにおこしてね。」

母「だいじょうぶだよ。Cちゃんが怖い夢を見たり、おなかが痛い時はすぐに起こしてあげるから安心して寝てね。」

子「ママがすぐわかるのはCちゃんのころのはんぶんがママのなかにあるから？」

母「そうだね。」

*すいかのめいさんちー

子「あれは？」

母「ねぎだね」

子「ねぎのめいさんちーあれは？」

母「じゃがいもかなあ」

子「じゃがいものめいさんー」

山形村の産直センターにすいかを買いに行きました。道中、車の中から畑にゴロゴロと転がっている大量のスイカを発見。なかなか衝撃的な光景でした。その景色をみたKちゃん。メロディをつけて、「すいかの名産地〜」その後、山形村の様々な畑を見るにつけて野菜の名産地〜と楽しそうでした。

*

[朝] みーんみんなみんなみーん

「せみ、なっているね…」

[夕方] みーんみんなみ〜ん

「まーだせみないてるね。せみはげんきだね。おかげひかないのかな。Hはおかげひくのに。ずるい！！」

*アトラクション待ちにて

母「身長がここまでないと乗り物に乗れないみたい。後、もう少しだったね。次来る時は乗れるといいね」

子「どうしたらおおきくなるの」

母「たくさん食べていっぱい寝ると大きくなるよ」

子「あした、おきたらおにいさんになってるかな。どうになっているんだろう。たのしみだなあ」

* さくらんぼ

「さくらんぼはんぶんたべたらうまれたー！たねがうまれたー！！」

*おかあさんが眠いのは…

子「おなかのなかにあかちゃんがいるときぶんがわるくなったりねむくなったりするんでしょ」

母「よく知ってるじゃーん！そうだよーおかあさんも T がお腹の中にいたとき眠くて眠くていつも寝てたよー」

子「T があったかかったからじゃない？」

*

※キラキラ輝く星を見て

「きんちゃん（かっていたねったいぎよ）たろちゃん（ぱぱがかっていたいぬ）」

※ 星が見えない日

「きょうは、きんちゃんもたろちゃんもあえないね…。ペットがしぬとおほしになってひとがしぬとおはかにいくんだよ。」

*くるま

ガソリンのランプがてんとう

「あっくるまがのどがかわいたって ガソリンいれてたいりよくつけて く

るまもねっちゅうしょうになっちゃうね まんタンでおなかいっぱい」

*みみ

Mは私^{わたくし}のみみをさわるのすき ねていてもきづくともみをさわっている しつてる？

*海の家にて

母「Aちゃん、何食べる？」

子「アメリカンドラッグにする」

母「え！？アメリカンドラッグ！？」

店の人「あはははは」

父・兄「めっちゃおもしろいやん」

母「アメリカンドッグね」

店の人「じゃあアメリカンドラッグ何かにします？」

子「ふたつでおねがいします」

お店の人も家族皆が大笑いしました

*かぜをひいて病院へ。診察のあと、ミニーちゃんのようなカチューシャをもらいました。

「これをつけたままねたら、ミッキーのゆめをみるのかなあ？」

*

子「ボク、いまたたかっているんだあ…」

祖母「何と戦っているの？」

子「かぜだよ。タカになりたいなあ。タカになってハリーポッターのせかいにいくんだ。ハリーのなかまになって、いっしょにそらをとぶんだよ。」

祖母「おばあちゃんもまほう使いになりたいなあ。空はとびたくないけど。まほう使いは何でほうきに乗っているのかな。」

*月

「きょうはまんまるのはんぶんだね ぼくはまんげつがすきだな（すこしして、くもにかくれてしまい）つきがうすくなってきたね…すこしねたらつきもういっかいでるかな つきにずっとメッセージおくるよ もういっかいでてねって」

*

兄「パパって“大人”なのに困ったときにすぐにママに相談するのはなぜ？」

父「…。」

子「それは“こども”ってことだよ〜。」

*

「うわー！さくらきれいだね！すごいたくさんさいてるね！じめんにもいっばいさくらのじゅうたんみたい あ！きょうりゅうがあるいたのかな どしーん！どしーん！て だからさくらがいっばいおちたのかな」

*旅行中の車内で

「パパはめがいいから、うんてんじょうずだし、くるまばくはつしないね！ママもおっきくなったらめがよくなって、うんてんじょうずになって、こうそくうんてんできるようになるよ」

Sにとって乗り心地が良いのは、父の車のようです

*

「Hちゃんがうまれたとき、ママはうれしかった？Hちゃんもママにあえてうれしかったよ。ママとあそびたかったよ。」

*

祖母「おばあちゃんごはんつくるのしっばいしちゃったよ ごめんねRちゃん」
子「しっばいしてもいいんだよ Rちゃんもそういうときあるからだいじょうぶだよ」

祖母（はげましのことばにおどろき）「Rちゃんありがとう」

子「おばあちゃんのことならなんでもやるよ」

*

子「6がつの24にちがTちゃん(弟^{おとうと})のたんじょうび？」

母「そうだよ。」

子「かわいいねえ〜」

*お出かけの帰り道で眠そうに目を閉じていて

父「疲れてもう寝ちゃったね」

と呟いたら…ぱっと目をあけてちがう

子「ちがう！きゅうけいしているだけ！！」

と言い残してまた夢の中へ…

*

子「きょうおきゅうしょくのでぎーとがすっごくおいしかったんだー。」

母「よかったね。何が出たの？」

子「えっとねー、すいかだよ。」

母「今年初すいかだね。甘かった？」

子「すっごくあまくておいしかったよ。そうだ！すごくおいしかったからみんなにおみやげがあったんだった。」

(すると移動ポケットをガサゴソ…)

子「みんなにひとつずつだよ。」

(大事そうにすいかの種を五粒見せてくれました)

母「すごーい！ひとり一粒ずつ持って帰ってきてくれたの？あとで植えてみよっか。」

子「うん、あまーいすいかになるよ。みんなで食べたいなーっておもったの。」

*

子「あっ！おつきさまだ。ちょっとかくれてるね。あー、みえなくなっちゃった。」

母「かくれんぼしてるみたいね。」

子「かくれんぼ？じゃあちょっとだけね。Mちゃんねむくなっちゃうから。ねちゃったらごめんね。おつきさまおこしてね。」

*だいすきなひと

子「もんだい！！Mがいちばんだいすきなひとだ〜れだ！！」

父「プリキュア??」

子「ブブー！！せいかいは…みんな」

*たんじょうびのことば

子「いきてるってしあわせ。」

母「なんで？」

子「いきていないとしんじゃうでしょ。いきてるってしあわせ。うんでくれてありがとう。」

*しぼんだふうせん

「みて たんじょうびかいのふうせん しぼんでさわるときもちいい Kちゃん(いもうと)のほっぺみたい かたちはちいさいかぶみたい ほわほわふにふにでだいすきなんだ」

*ばあちゃんを見て

子「ばあちゃんほっかいどうついてる！！」

祖母「えっ?!ほっかいどう??」

子「うん せなかについてるよ ほっかいどう ほら！！」

祖母「ああ!!ホッカイロね!!」

子「そうそうとうきょうとかの!!」

祖母「笑」

*就寝前のやりとり

母「タオルケット、かけておこうか。」

子「Mちゃんにはね、からだのなかにほのうがあるからタオルケットいら
ないの。ポカポカだからね！」

母「Mちゃんの中にヒーターがあるのかな、それはあったかいね。」

————— 翌朝 —————

(クシャミに鼻水)

母「あれ?!カゼひいちゃった?!」

子「よるね、とちゅうでMちゃんのなかのヒーター、きえちゃったみたい。」

*花火

母「きれいだね。」

子「めがねのはなびみたい。さくらはなみみたい。プレーン」

母「プレーン？」

子「うん。まるいかたちのはなびはたくさんみるからプレーン。ふつうのはなび」

*

子「ママあしたせんべいがいい」

母「おやつの話?今日、食べてもいいよ」

子「あしたがいい」

母「明日、夏祭りだね。甚平着て行く？」

子「じんべいだっ」

*えくぼ

「ママみて!Yちゃんここにえくぼあるよ!ほらね、おかあさんになったらお
おきなえくぼになるんだよ。」

—続・えくぼ—

「ママ、えくぼある?あ!あった!Yちゃんとおなじかたちでおなじおおきさ

だね！」

*サメのTシャツで濡れた手を拭いていて注意された A

母「お洋服で手を拭かないよ。」

A「サメにみずをあげてるんだよ。」

*すいそくかんで、おさかなのたいぐんをみて、

「いっぱい いるね。ぜーんぶおいしそう。」

*わすれないように…

小さいハチの巣が家の外にできたのをパパが落として取る話をきいて…

子「ハチのことあしたみんなにおしえようっと。」(頭をバンバンたたく)

母「頭にたたきこんでいるの？」

うなづきながら

子「わすれないようにしてるの。」

*

子「ちゃちゃ(いぬ)かわいいわねー。なでなでなで。」

犬「かおをベロベロベロ」

子「わ～。やめて～。」

母「Kくんのことがだいすきすぎたんだね。」

子「そーかもね。ふっふっふっ。」

*休みの前の日だけ一階のおばあちゃんの部屋で寝る習慣になり

子「きょうもしたでねていい？」

母「あしたはげつようびだからうえでねるよ。」

(しばらくして、日めくりカレンダーのところへつれていかれ…)

子「あお(どようび)になったよ！カレンダーめくったよ！したのほうがよくね
むれるんだよ。」

*水になれてもぐれるようになり

子「ねえ、きょうもはやくプールしようよ。」

父「まだあさだから、水がつめたいよ。」

子「オープンであたためればいいんじゃない？」

*

子「おかあさん、ひとはどうやってつくったの？」

母「どうやってつくられたかな。」

子「かみさまがつくったよ！」

母「かみさまがどんなものでつくったの？」

子「めずらしいいしでつくったよ！」

母「えー？ほんと？」

子「そうだよ！あたまはね、かたいいしでつくったの。だってぼくのあたまがかたいでしょ！うではね、ちいさいいしでつくったのよ。」

母「そうか。じゃあ、やわらかいにくはどうやってつくったの？」

子「うーん、それはね、かみさまがつくったよ！」

*

子「ねえ、ままはとしとらないよね？」

母「え、なんで？」

子「だって、おとなはおおきくならないでしょ。」

母「ままもとしをとるよ。おばあちゃんになるよ。」

子「えー…そのままがいい。」

*ヨシタケシンスケさんの絵本このあとどうしちやおうを読みながら…

子「ぼく、てんごくにいて、うまれかわりせんたーにいったらなにになろうかなあ。ダンゴムシもいいなあ。ダンゴムシってまるくなっててきからみをまもるんだよ。だからつよいんだよ。」

母「でもさ、てんごくにいくっていのちがなくなるってことだよ。ママともはなれちゃうからさみしいなあ。」

子「だいじょうぶ。てんごくにいったらみんなであっててんごくにすめばいいじゃん。あ、でもうまれかわりせんたーにいてなにになるかは、80歳になってからきめることにする。」

*ある日の車の中で

子「おかあちゃん　なんでしんだひとはみえないのに　しんじったひとからはHちゃんたちがみえるの？ほねになったのにすごいよね　Hちゃんまだしぬのはいやだけどしんじったひとにはあってみたいな」

母「だれに会いたいの？」

子「せいいちじいじ（亡くなった祖父）にあいたい　いつもまもってくれてありがとうっていえるでしょ？」

* 肌着の背中側をズボンの中に入れてほしくて
「おかあさん、うしろのおなかしまって」

*
子「このイヨートーカドーしまっちゃうの？」
母「イトーヨーカドーね」
子「イヨー…？トーカドー？」
母「イトーヨーカドー」

* 星を見ていて
「ひこうきがほしにぶつかりそうです ごちゅういください ゆーふぉーだっ
たかな？」

* 好きなあそび
子「クイズです！さいしょに「お」がつくぼくの好きなあそびはなんでしょう
か？」
父「そうだなあ おにごっこかな？」
子「ちがいます こたえはおおあばれでした！」

*
「せんこうはなびがまあるくなるのはね さいしょはれんしゅうしていて さ
いごにほんばんになるからだよ」

*
母「Tが携帯持つようになったらお母さんにも電話してね」
子「しんじゃったらはなせないもんね」
母「そうだね。しんじゃったひいじいじと話したいなあ」
子「だいじょうぶだよ。はなせないけどてんごくからみててくれているよ」
母「そうだね。忘れないで想っていてあげようね」

*
姉達と段ボール工作をして、色とりどりに塗った段ボール箱が完成！！そのカ
ラフルな段ボールの上に乗って昼寝をしている猫を見て…
「「け」がにじいろになっちゃうよ…だいじょうぶかなあ。」
虹色の毛の猫、見てみたいな。

*

母「ごはん、たくさん食べてすごいね」

子「そうでしょ」

母「うん。お父さんより大きくなるんじゃない？」

子「うん、ぼくおとうさんよりもおおきくなってこのてんじょうよりおおきくなるよ」

母「てんじょうより？すごいね」

子「このいえをやぶってそらまでいくよ で、そらよりもおおきくなってうちゅうよりもおおきくなるよ！」

*弟のMが自分のバナナを食べ終えてしまい、Sのバナナを欲しがっている

母「Sちゃん、Mくんにバナナ少しあげてくれない？」

子「えー、いやだよー！」

母「そうだよねー…。」

子「…はい、ひとくちだけだよ」(自分のバナナを弟にあげる)

母「え、いいの？ありがとう、Sちゃん」

子「…すこしだけ、おねえちゃんになった」

母「そうだね、ありがとうね」

子「8さいのおねえちゃんなんだからね！！」

* 頭の中に妖怪がいる生活

病院の救急口に救急車が入ってくるのを見て

子「ねえはは、ここにのってるのはしんじゃったひとなの？」

母「違うよ。むしろ生きたい人が乗ってくるからね。」

子「ああ、そっか。しんじゃったひとはセンポクカンポクがつれてってくれるんだもんね。」

母「なんです？」

※センポクカンポク・・・死人が出ると家に現れて、霊をお墓に連れていくカエルの妖怪。

*沖縄にて

父「H、何してるの？」

子「かにさんがあるくみちをつくってるんだ」

父「どうして？」

子「かにさんもはやくかそくのもとにかえりたいでしょう だから、はやくかえるようにぼくがかえりみちをつくってあげているんだ」

父「Hは優しいね！！かにさんも喜んでるよ。」

子「そうだね。ぜったいよろこんでるね！！」

*

子「Kくんなんさい？」

兄「ななさい」

子「Eちゃん4さい？」

兄「そうだよ いもうと」

子「Eちゃんね ままのおなかにいるとき「Kくんさきにいけー！」ってばーん
ってけっとばしたんだよ。だからKくんがさきにうまれたってわけ」

*

「とととシャワーいきたい！！…あっ、かかのことはすきだよ？かかとはまた
あしたね！！」

しっかり補ってくれてありがとう。

*車内にて

子「ねえ、5たす3ってなに？」

母「指で数えてごらん！」

子「えーと…1、2、3…あ！8だ！」

母「正解！」

子「じゃあ、かあちゃんたすかあちゃんってなに？」

母「…？何だと思う？」

子「…えーっと…60！」

どうやって数えたのかな？

*うんち

「さかみちみつつできました ちいさいまるをのせました おおきいまるをの
せました やまがみつつできました ぐるぐるぐるぐるぐるぐる あかあお
きいろをまぜたらみどりのいぬができました」

*片方の羽が破れたセミを見て

子「おっとーセミがいるよ。」

父「本当だね。このままじゃ死んじゃうかもね。」

子「なんで？」

父「樹でご飯が食べられないからね。」

子「じゃあ、Mがたすけてあげないとね。」

（セミをつかんで樹へ）

子「これでだいじょうぶ。がんばってね。バイバイ。」

*ぼくのスマートフォン2

（紙で作ったスマートフォンを耳にあてて…）

子「もしもし。はい。わかりました〜ピッ！」

姉「え！？だれとはなしていたの？」

子「ねね（あねのこと）だよ。」

姉「わたし?!はなしてないよ〜。」

子「ねねのたましいとはなしてたんだよ。」

姉「え〜!! そうなの〜びっくり〜!!!」

子「えへへ。」

*たからもの

Mがくれた手紙 一生懸命書いてくれた手紙

「いつもあそんでくれてありがとう あいしてる」

ママの大切な宝物です

*

子「あのね、あかちゃんだったときにね、きのえだがとなりであってともだちになった ぐりんぐりんしてあそんだりおはなししたりしてずっといっしょだったの ずっとふたりだけ、ほかにだれもいないからかそくになろうっていってふたりでかそくになったんだよ」

母「それ、いつのはなしなの？」

子「え、うまれるまえのはなしだよ ぜんぶほんとうのおはなし それでね、おへやのいろがね、えーとラメみたいにきらきらしててにじいろだった おへや をでるときは、すごくせまいところをうーんうーんってとおらなくちゃいけなくてだんだんはだいろにかわってきてやっとでたーとおもったら、かみのけがぜんぶすぽーんってぬけて、はげになっちゃった それからないたの」

母「どうしてないたの？」

子「えーと、きのえだとおわかれしなくちゃいけなかったからだよ」

*

子「わたしのたんじょうびのひは、なにをするの？」

母「なにしようかね。」

子「チョコのスポンジで、いちごをのせて、なまくりーむもチョコでおねがいします！！プレートには、ピンクとみずいろのチョコペンでこうにかいてね。ジジ・ババのおうちでケーキをつかって、プレゼントをかって、おたんじょうびかいしよう！」

母「それじゃあまずケーキのざいりょうとかうものをかいて、かいにいこう。」

子「うん！！」

*なわとび

子「Cちゃん、おにとなわとびできるよ」

父「こわくないの？」

子「うん！こわくないよ。あいしてるから！」

父「愛してるの？」

子「あいしていると、えんまさまやおににべろをぬかれないんだよ」

*デラウェアを食べていて…

「もしかしたらこれはぶどうじゃないかもしれない。ぼくからみえないはんたいがわはシャインマスカットかもしれない。」

*ほうおうのしっぽ

今までで一番嬉しかったことは何か聞くと

子「おとまりかいかなあ。おおきなにじがでていてね、みんなでみたんだよ。ぼくにだけ、ほうおうがみえたんだ！」

母「ほうおうって、あの幻の鳥のこと？」

子「そうだよ！ほうおうのしっぽがにじになったんだよ。」

*母のアクセサリーを見ていたときのこと

姉「ねえ、婚約指輪はどれ？」

子「えっ、こんにゃくくびわ？」

母「指輪ね。これが婚約指輪だよ。」

子「そっかあ。これがこんにゃくゆびわかあ！」

*アイドル

子「Kくん、Mちゃん（妹・0歳六か月）のえをかいたよ。Mちゃんがわらっているんだよ。ママ、ここに「Mちゃんあいしてるよ」ってかいてね。」

母「その言葉、知ってるの？」

子「よくわかんないけど、アイドル（yoasobiの歌）でいったよ。」

*大人になったら…

母「Hくん、大人になったら何になりたいの？」

子「ママだよ！」

母「ママになりたいんだ…ずっと「ママになりたい」って言うてるけど、どうして？」

子「ん～とね～だって、ママはいいにおいがするから！」

年少児

*

子「ぼくはまだちっちゃいから～4さいはちっちゃいし5さいもまだちっちゃい 6さいも7さいも8さいもまだちいさいよ！」

母「なんさいからおおきいの？」

子「9さい！」

*バアバと、くろひげゲームをしているときのこと

子「Sはきいろがすきだから、きいろのけんでやるね。」

祖母「あいよー。」

子「バアバは、さんさいのころ、なにいろがすきだったの？」

バアバは、そのことばをきいておどろいた。

子「バアバはあかのけんとあおのけんでやってね。Sはきいろのけんと、みどりのけんでやるから。」

*

子「あ、みえた！」（雲にかくれている月を見て）

母「雲にかくれてるね」

子「くも、たべてみたいなあ」

母「どんな味するんだろう？」

子「おいしいあじ！！わたあめのあじかなあ」

*Sとのけんかちゅうに…

子「EちゃんもうSとけっこんしてあげない！ねえねとけっこんする！」

姉「やだ」

子「じゃあおとうたんとけっこんするー」

*

子「これ、なあに？」

母「パパとママの結婚式の写真だよ。」

子「あ！ここみて！ここのおさらにMいるよ。」

母「ここのお空にMちゃんがいるの？」

子「うん。いるよ。Yもいるよ。かみさまといっしょにいたの。わたあめたべながらみてたんだよ。」

*ねるじかん

母「もう寝る時間だよ ねようよ」

子「えーねないよ」

母「どうして？」

子「だっておかあさんのせなかにあそびっかいてあったよ」

*

「とうもろこしってひげがたくさんあるからおとこのこなのかなあ。」

*はんぶんこ

小さなキャンディチーズを家族分にちぎって

子「はい、ままだうぞ。はんぶんこ。」

母「ありがとう！でもIちゃんの分がすくなくなっちゃうよ？」

子「だいじょうぶだよ。みんなでたべるとおなかもぼってあったかくなるんだよ。」

*ありさん

「ママーありさんがちょうちょはこんでるよ きっとびょういんへつれていくんだね」

*

子「せなかいだーい」

母「たいへん！！ぺったん」

ばんそうこうを貼るふり

子「もういたくなーい」

*

子「パパとけっこんするんだー」

母「え〜！！そうなの？」

七五三でドレスを着て、兄はタキシード姿の写真を見て…

子「あ〜、でもE（兄）ともうけっこんしてるからな〜」

*

「アンパンマンはゆうきをもってとぶんだよ！」

*

「ママ、Sちゃんはね、S（兄）をまもるためにうまれてきたんだよ ほんとだよ」

*げんき

子「ママ、Mちゃんねママがいないとげんきがしおれちゃうの」

母「ママはずっとMちゃんのそばにいるよ だいじょうぶだよ」

子「うん、ママがいるとげんきがからだのなかにすっぽーんってはいっていきんだよ」

*かがみのくに

子「ママ、あっちいきたい」

母「かがみのなか？」

子「うん、あっちのママとSちゃんとおはなしするの おーい きょうおさん ぼいった？いっしょにあそぼう」

*

子「パパとけっこんする」

父「パパはママと結婚してるよ。Kがパパと結婚したらママ1人になっちゃうよ。」

母「どうしよう。」

子「うーん。じゃあパパとママとKのみんなでけっこんすればいいんだ！」

*きのこようちえん

「はやくきのこようちえんにいきたいな きのこのなかであそぶんだ」

*雷鳥

「らいちょうおめめのうえがあかかったね らいちょうのママとはぐれちゃったのかな」

*

R君に飲み物を渡してあげたら「Kちゃんも！」と言われ、妹のKちゃんにも飲み物の入ったマグカップを渡してあげました。そしたら嬉しそうにして自分のマグカップに口を付けて飲み始めました。

またある日は夕食を妹が残したので母である私が残りを食べたらRくんは妹のKちゃんのご飯をママが食べちゃったのだと思ったのか「Kちゃんのでし

よ！！」と言って怒りました。よく物の取り合いで喧嘩はしますが、だんだんそうやって妹の存在を意識するようになり、妹想いになってきました。これからもRくんのお兄ちゃんぶりを見るのを親は楽しみにするばかりです。

*白い煙

「パパ、しろいけむりがこっちにくるよ たくさんくるよ たいへんだ めにはいったらめがオレンジいろになっちゃう めがもえちゃうよ しろいけむりでおそらにいっちゃうよ」

*幼稚園の帰り道、自転車のうしろに乗って私（母）にくっつきながら

子「おかあさんだいすきーずっとはなれたいー」

母「…！？」

*夜のドライブをしている時にフロントガラスについた雨粒を見てつぶやいた言葉

「これ、ほたるみたいだね。ほら、ピカピカってひかったりきえたりする。」前の車のブレーキランプが反射している様子がそう見えたようです。

*降園時東門に向かい歩きながら

子「みてー！たんぽぽさいたよ！！」

母（ん？7月に？見回して探す）「あ～！！あれ？ひまわりね」

子「しょう！！ひめまりー」

母「そう ひめまりー」

*くるまやさんごっこをしていて

父「くるまくださーい」

子「むきむきのひとはだめです」

*

兄「となりにパパがいないとさみしい」

子「ぼくがパパだよ」

*

*かみなりがなっていたひ

子「Hはかみなりさんこわくないよ」

母「えー、ママはすこしこわいなあ」

子「だいじょうぶ。Hがかみなりさんをキークしてパチンてつぶすから。Hが
まもってあげるよ」

*夕方雷が鳴っていた日のこと…

幼稚園にお迎えに行き

母「今日は何して遊んでたの？」と聞くと

子「おへそかくしてた！」

*

子「まー、きょうねきゅうしょくでみどりのおやさいたべれたの！！」

母「すごいじゃん。なんのおやさいがたべれたの？」

子「コウレンソウだよー、みどりのはっぱみたいなの！」

母「コウレンソウ？」

子「うん！！サラダにはいってたの」

母「あっ、ホウレンソウのことだね おいしかった？」

子「すこしにがかったけどたべれたよ」

母「じゃあ、おうちでもごはんのときにだすからたべてね！！」

子「おうちでは、もうすこしおおきくなったらたべるね！」

母「そっか、おおきくなるのたのしみにしてるね」

*

兄「Mちゃんはね、おおきくなったら、ひこうきのうんてんしゅさんになるよ。」

母「そっかあ、かっこいいね。Yちゃんは大きくなったら何になりたい？M
ちゃんと同じ運転士さんかな？」

…（ちょっと間があり）…

子「Yちゃんはなんにもなりたくない。Yちゃんのまま。M Yちゃんー。」

*だってかわいいから

子「どうしたらプリキュアになれるの？ようちえんでプリキュアにへんしんし
たーい。 ガルガルをたおしたらなれる？せいかい？」

母「うん、せいかい！」

子「えー。でもそしたらたべられちゃうよー。こわーい。」

母「なんでプリキュアになりたいの？」

子「だってーかわいいから！ やっぱりプリンセスになりたい！」

母「なんで？」

子「だって、かわいいから！」

*かわいいね

子「おかあさんかわいいね！！」

母「ありがとう おとうさんは？」

子「おとうさんもかわいいね！」

母「Hくん（おにいちゃん）とSちゃん（おねえちゃん）は？」

子「HくんとSちゃんもかわいいねー！！」

母「Iは？」

子「…おかあさんがいって（ニヤニヤてれながら）」

母「Iもかわいいねー！」

*しかられた後のやりとり

父「パパはさ、Rにはありがとう、とごめんなさいがきちんとと言える人になってほしいな。」

子「あーいとういまでえーん。」

*えだ豆を食べながらえだ豆の豆を食べてそのからを捨てる時…

子「ロケットジャンプ ロケットジャンプ」

手でからをピョンピョン飛ばして

母「Sちゃんにはロケットに見えたんだね？！」

子「うん！！ロケットペンギン！！」

*ある夜、寝言で…

「あついなあ…トイレあついなあ…ママ、エアコンつけようか」

トイレにエアコンはちょっとぜいたくじゃない！？と笑ってしまいました

*突然に

子「ママ、いつもおむかえきてくれてありがとう。」

母「（びっくりして）えっ！！こちらこそ、いつもママの事、待っててくれてありがとう。」

子「だって、だいすきだから！！」